



創誠健和



旭川中学校 学校通信 4月号

令和5年度のスタートにあたり

令和5年 4月 28日発行



2年前の着任時、まずは、神社の境内、公園、旭山などに広がる自然に圧倒され、その後に訪れた桜の時期には、桜並木に感動しました。今年も寒さが厳しく感じられた冬が終わり、桜のつぼみが膨らみ、本校にも桜前線が一気に駆け寄ってきています。このような季節の移り変わりとともに、校区を取り巻く様々な風景が生徒たちを優しく包み込んでくれています。

4月6日(木)の着任式で新しい教職員を迎え、新年度がスタートしました。在校生の進級、新一年生の入学、新しい学級で、新しい学年の目標を新たに決意し、期待でいっぱいの生徒には笑顔があふれています。保護者、そして地域の皆様におかれましては、本年度も本校教育へのご理解とご支援をいただきますよう、お願い申し上げます。

さて、生徒の皆さん、始業式、そして入学式において、今年も「世界一優しい学校」という目標を掲げました。目標を掲げて3年目となります。ぜひ優しさに磨きをかけてほしいと思います。誰かに何かをしてあげたいと思う人は、視野が広くなり、優しく出来る場面や、優しくする人を探します。相手の喜びを自らの喜びにし、この繰り返しは次へのエネルギーとなり、活力が引き出され、笑顔に、そして元気にしてくれます。優しさは人に伝わり、やがてあなたの周りには、優しくて思いやりのある人がどんどん増えていきます。この旭川中学校を、開拓の精神が受け継がれるこの地域を、そして北海道を、日本を、世界を、そんな素敵な場所に変えることが出来ると信じています。つまり「旭川中学校から世界を変える」のです。私が掲げるゴールは、あくまで「世界一」です。先行きが不透明な時代に生きる私たちですが、世界を変えるという、壮大な目標に向かって、一緒に努力を続けましょう。加えて、今年は、目標達成に向けて、これまでの実践に磨きをかけるという意味を込めて「アップデート」という言葉をキーワードにしました。「チーム担任制」や「旭中フェス」、そして部活動など、一人一人の旭中生が主体的に、この地域への誇りをもって、自らの手で新たなレガシーを創り上げていきましょう。



旭中update (アップデート)

世界一「優しい学校」を目指して！

学校教育目標

～開拓精神を受けつぎ輝かしい未来を築く心身共にたくましい生徒の育成をめざして～

生徒像 ◆自ら学び、知性豊かな人 ◆美を愛し、豊かな心を持つ人 ◆健康な身体を養い、実行力のある人
校訓 倉 誠 健 和
学校が目指す姿 共 育





令和5年度 入学式

新型コロナウイルス感染症の規制が緩和されてきていることから、人数制限をなくして保護者の皆様に参加していただくことができました。小中一体型の学校ですが、玄関に入って、左側の小学校校舎に行くか、右側の中学校校舎に行くかの違いしかありませんが、制服を着た生徒たちの姿は大人びて見えました。



1年1組



新入生呼名



誓いの言葉



1学年職員紹介



1組学級風景



2組学級風景



1組集合写真



2組集合写真

転入職員の紹介

4月1日付けの人事異動で、4名の教職員が着任しました。転入した職員に対しまして、今後とも、ご支援をいただきますようお願いします。

- ◇事務職員 八木橋 智 絵 (留萌市立緑丘小学校より)
- ◇再任用教諭 赤 坂 文 彦 (旭川市立愛宕中学校より)
- ◇特別支援補助指導員 小 川 純 子 (旭川市立愛宕小学校より)
- ◇用 務 員 福 屋 文 朗 (旭川市立永山東小学校より)

保護者の皆様、地域の皆様、生徒の成長や学校の発展のために微力ながら努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

部活動担当者一覧

校内の指導体制や部活動地域移行を踏まえ、男女の部活動を統合して設置部活動数を変更しました。※○印は主顧問

体 育 外	野球部	○安岡智広	浪岡 一 水谷 空夢 古白川直美 (佐藤 操) 赤坂 文彦
	ソフトテニス部	○只石 良太 加藤睦(指導員)	
体 育 内	バレーボール部	○藤原 悠里	澤田 睦美 佐藤沙弥香
	卓球部	○中西 正樹 山田 浩輝	
文 化	柔道部	○大道 東太 古井戸(指導員)	
	吹奏楽部	○森 健一	
	美術部	○玉井真由美 今(指導員)	